

令和4年度化学物質対策セミナー

～埼玉県環境SDGs
取組宣言企業制度について～

埼玉県環境政策課

SDGsとは

* SDGs (Sustainable Development Goals 持続可能な開発目標) は、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2016年から2030年までの193の国が合意した国際目標。

* 17の目標、169のターゲット、232の指標

* 地球全体をより良い世界へ変革することがこの目標の狙い

* 企業の創造性とイノベーションが期待されている。

- ・ 理念：誰一人取り残さない
- ・ 民間セクターの役割、責任に言及



17のゴール = 共通言語



あらゆる場所で、あらゆる貧困に終止符を打つ



飢餓に終止符を打ち、食料の安定確保と栄養状態の改善を達成するとともに、持続的な農業を推進する



あらゆる年齢のすべての人の健康的な生活を確保し、福祉を推進する



すべての人に包摂的かつ公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する



ジェンダーの平等を達成し、すべての女性と女児の能力強化を図る



すべての人に水と衛生へのアクセスと持続可能な管理を確保する



すべての人々に手ごろで信頼でき、持続可能かつ近代的なエネルギーのアクセスを確保する



すべての人のための持続的、包摂的かつ持続可能な成長、生産的な完全雇用および働きがいのある人間らしい仕事を推進する



強靱なインフラを整備し、包摂的で持続可能な産業化を推進するとともに、技術革新の拡大を図る



国内および国家間の格差を是正する



都市と人間の居住地を包摂的、安全、強靱かつ持続可能にする



持続可能な消費と生産のパターンを確保する



気候変動とその影響に立ち向かうため、緊急対策を取る



海洋と海洋資源を持続可能な開発に向けて保全し、持続可能な形で利用する



陸上生態系の保護、回復および持続可能な利用の推進、森林の持続可能な管理、砂漠化への対処、土地劣化の阻止および逆転、ならびに生物多様性損失の阻止を図る



持続的な開発に向けて平和で包摂的な社会を推進し、すべての人に司法へのアクセスを提供するとともに、あらゆるレベルにおいて効果的で責任ある包摂的な制度を構築する



持続的な開発に向けて実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する

SDGs活動はなぜ必要？

地球温暖化が進むことで、今後、豪雨災害や猛暑のリスクが更に高まることが予想されています。

SDGs（Sustainable Development Goals 持続可能な開発目標）は、「誰一人取り残さない」より良い世界へ変革することを目指しています。

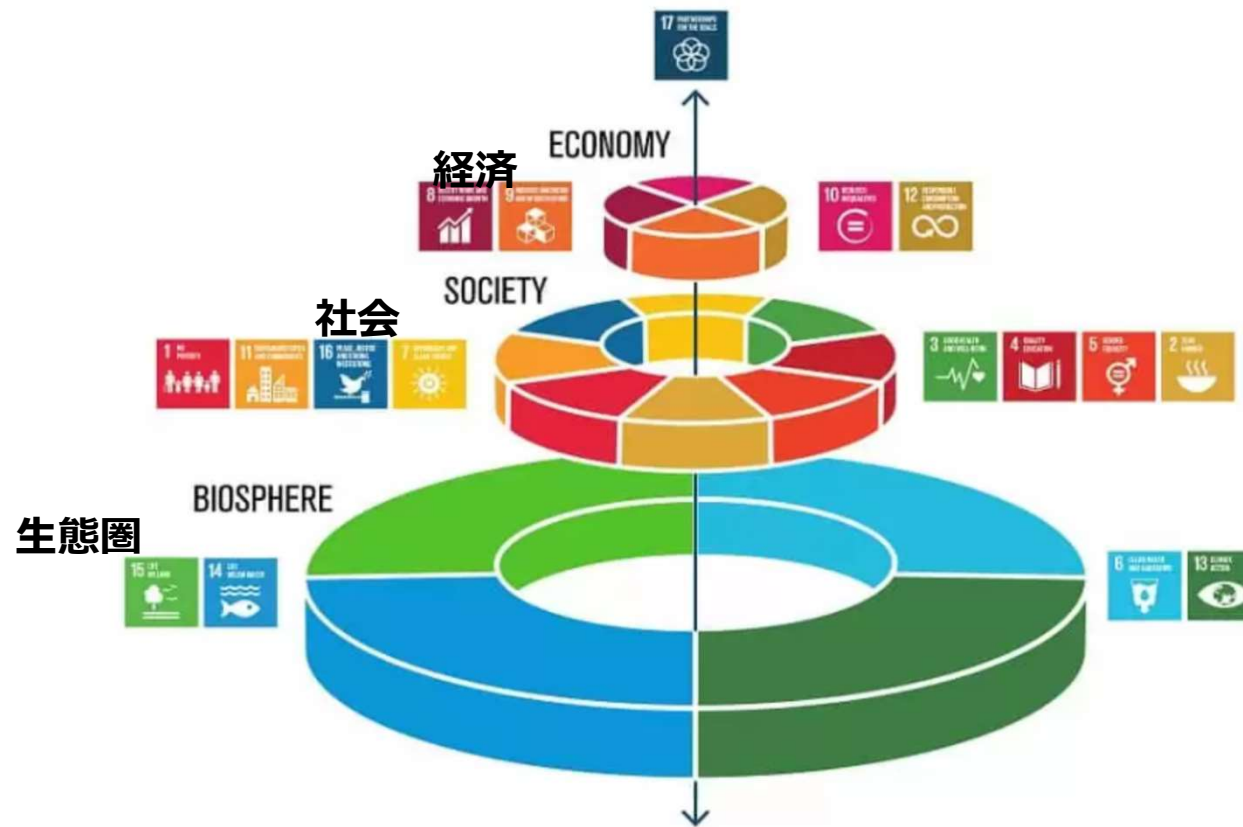
- ① **社会の課題**・・・貧困や飢餓、教育など
- ② **経済の課題**・・・エネルギーや資源の有効活用、働き方や不平等など
- ③ **環境の課題**・・・気候変動など



自分事として、
私達が事業活動や普段の生活から、
未来の子供たちに良い社会、地球を引き継ぐための活動が大事

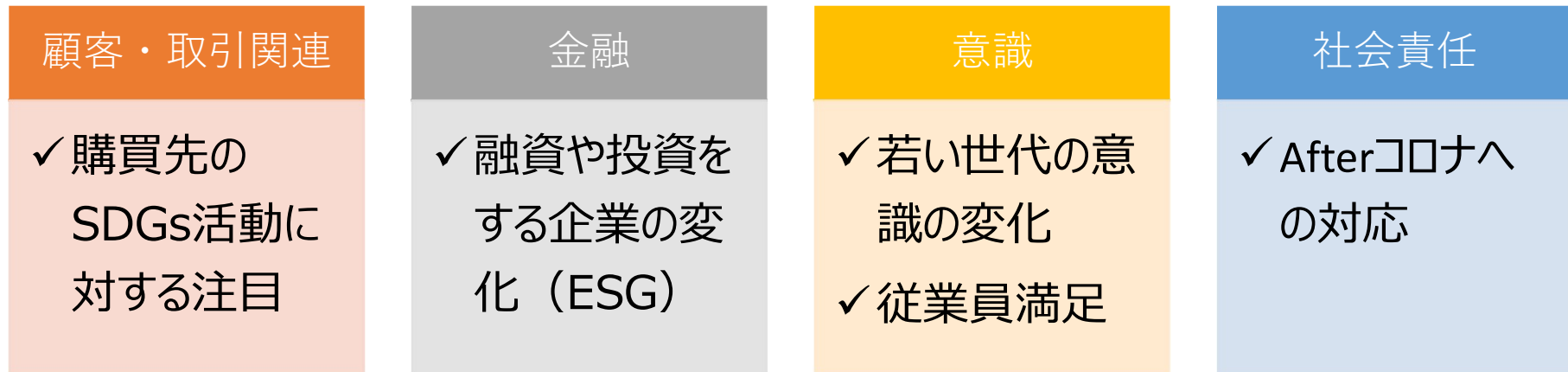
SDGsウェディングケーキモデル

- 地球環境がしっかり保たれることによって、社会基盤が成立し、その上で経済の様々な活動が成り立っている



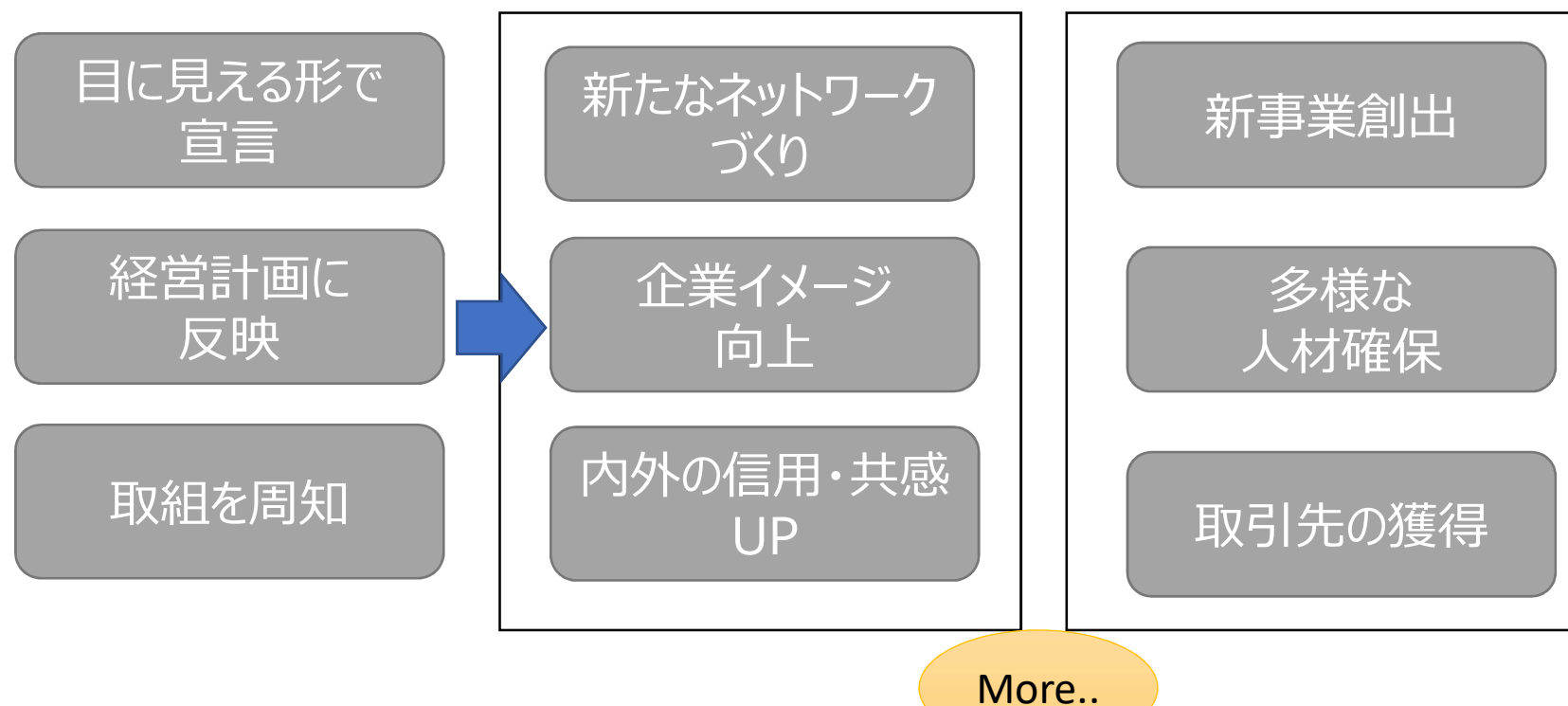
credit: Azote Images for Stockholm Resilience Centre, Stockholm University

参考：企業を取り巻く環境の変化



SDGs活動に取り組むのか、取り組まないのか・・・ではない
今後、取り組まないことがマイナスになる
自ら自分事として行動をしていく
異なる業界や社会との繋がりは変革を起こす
2030年からのバックカスティング

取り組むメリット

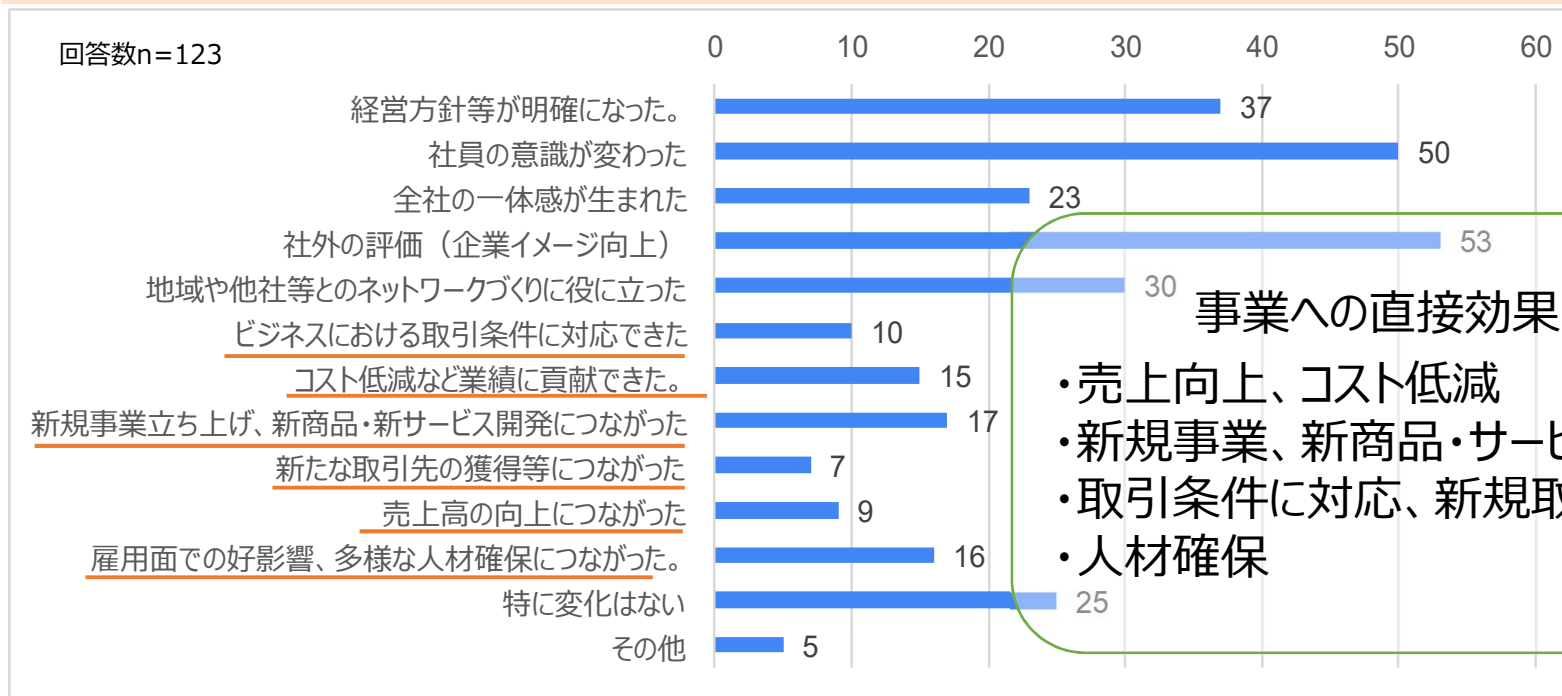


本業でSDGsに取り組むことで世間からの信用や共感を積み上げ、
ビジネスに最大限に生かし、
売上や成長を高めることにつながります。

宣言企業アンケート結果より

事業経営に直接的な効果があったと回答された企業は、
38社／アンケート回答123社 → **約31%**

4. 環境SDGsに取り組んだことで起こった変化について教えてください。(複数回答可)



(令和3年度に実施したアンケート結果より一部抜粋)

こんな環境活動をやっていたら？

例えば…

- 省エネルギー対策に取り組んでいる
- 分別を徹底し、廃棄物排出量削減に取り組んでいる
- 可能なものは自社又は委託してリサイクルしている
- ウォームビズ等日常の工夫で出来る暑さ寒さ対策を実施している
- 事業所周辺の清掃等、地域の環境に配慮している

**ひとつでも☑がつけばOK、
すでにSDG sに取り組んでいます！**

自社で取り組める環境分野のゴール

どんな活動が該当するのか？

考えてみましょう

もう、取り組んでませんか？



- ✓ 化学物質使用量の把握と削減
- ✓ 低公害車の導入



- ✓ 社員研修
- ✓ 小学生の職業体験受入



- ✓ 洗浄水の再利用
- ✓ 川の国応援団への参加



- ✓ LED照明の導入
- ✓ エコドライブ



- ✓ 廃棄物の処分先の確認
- ✓ 地域清掃活動



- ✓ エコキャップ活動
- ✓ 3R活動への取り組み



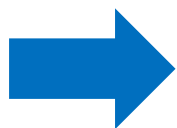
- ✓ デマンドコントロールの活用
- ✓ 再生可能エネルギーの活用



- ✓ バイオマスプラスチック採用
- ✓ 廃棄物を分別回収



- ✓ コピー用紙の裏紙活用
- ✓ 彩の国緑の基金への寄付



自社に照らし合わせ、できそうなことを考えて
一歩目を踏み出してみましょう！

環境SDGs取組宣言企業制度とは

環境分野のSDGsに取り組む企業・団体を応援するため、一定の要件を満たす企業・団体の取組を発信し、支援するものです。

埼玉県HPに掲載

先行事例の情報収集

ネットワークづくり

企業イメージ向上

ビジネス取引条件対応

社会課題への対応

新事業の機会創出

More..

埼玉県環境SDGs取組宣言企業制度

- すでに取り組んでいることに気づいたら、まずは**環境分野**の項目を中心に「宣言」して、内外に発信、深掘りしていく。そして、継続する。

<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0501/sdgs/index.html>



環境SDGs 取組宣言をしましょう

- まずは「宣言」、その後、取組の報告をする。

埼玉県 環境SDGs 取組宣言

(様式第1号) 埼玉県環境SDGs取組企業宣言書

1 企業等基本情報

2 宣言内容

取組項目

【廃棄物】	廃棄物の管理も適正に行い、適正な処理に取り組む	
【3Rの推進】	リデュース、リユース、リサイクルに取り組む	
【省エネ】	省エネルギー対策に取り組む	
【気候変動】	気候変動（温暖化）対策に取り組む	
【化学物質等】	化学物質の削減対策等に取り組む	
【生物多様性】	生物多様性や生態系に配慮する	
【水の管理】	水資源の利用状況の管理や利用効率の改善に取り組む	
【人材育成・開発学習】	社内の人材育成や開発学習等を行う	
【社会貢献活動】	社会貢献活動に取り組む	

宣言

ステップ1

【取組宣言書】はじめに、取組宣言企業となるための「宣言書」を御提出ください。宣言後、県ホームページの一覧表に企業等の名称、取組項目等を掲載します。



取組み

ステップ2

取組報告書以降、原則1年ごとに進捗状況を確認し、「取組報告書」を御提出ください。報告後、報告いただいた取組内容、成果、PRポイント等を県ホームページに掲載します。

(様式第2号) 埼玉県環境SDGs取組宣言企業取組報告書

1 企業等基本情報

2 報告内容

埼玉県環境SDGs取組宣言企業 (株式会社●●●) 取組報告書

2020年11月10日

【3Rの推進】	・分別を確認し、廃棄物の排出量を削減している。・ペーパーレス化、生産工程の見直し、包装材再利用などで資源の量を見直している。・洗浄水を再利用している。・紙、金属くず、リサイクル可能なものを要約してリサイクルしている。
【省エネ】	・照明をLEDに交換し、省エネ活動を進めている。・温水種に換えて温度が下がらないようにしている。・生産工程の時間短縮を考え、設備使用の小型化や見直し取り組んでいる。・ダイヤモンドコントロールで電力の見える化を行い、消費量削減に取り組んでいる。
【気候変動】	・出来る限りウォームヒズ、空調機、ヒートベストなどの洋服でCO2排出を減らし、温暖化対策に取り組んでいる。

環境SDGs取組宣言企業になったら

- 「宣言」したら「埼玉県のHPに掲載」されます。
自社の活動を発信、PRしていきましょう。



埼玉県環境SDGs取組宣言企業一覧 (令和2年12月15日現在)

埼玉県内において事業活動を行い、本県に環境分野のSDGsに係る取組宣言書を提出していただいた企業の一覧表です。取組報告の欄にリンクのある企業等については、宣言書に記載されている取組項目に沿って継続されている具体的な取組内容・成果・PRポイントなどがご覧いただけます。

※日本標準産業分類の中分類による記載

No	名称	所在地	業種※	取組項目 (宣言書記載)	宣言年月	取組報告
63	株式会社ワイ・エス・エム	八潮市	金属製品製造業	廃棄物、3Rの推進、省エネ、気候変動、人材育成・環境学習	R2.11	取組報告
64	梅の里おごせ 山口農園	越生町	農業	化学物質等、社会貢献活動	R2.11	
65	株式会社田島軽金属	羽生市	非鉄金属製造業	廃棄物、省エネ、気候変動	R2.11	
66	東明興業株式会社	所沢市	廃棄物処理業	廃棄物、3Rの推進、省エネ、化学物質等、社会貢献活動	R2.11	
67	株式会社まごころの里	熊谷市	社会保険・社会福祉・介護事業	廃棄物、3Rの推進、省エネ、人材育成・環境学習、社会貢献活動	R2.11	取組報告
68	アーネストカーゴ株式会社	蕨加市	飲食店	3Rの推進、省エネ、気候変動	R2.11	取組報告
69	株式会社ケージーエム	熊谷市	総合工事業	廃棄物、3Rの推進、省エネ、気候変動、人材育成・環境学習、社会貢献活動	R2.11	取組報告
70	小侯シャッター工業株式会社 さいたま工場	さいたま市	金属製品製造業	廃棄物、3Rの推進、省エネ、人材育成・環境学習	R2.11	
71	家カフェスキル 青山・八潮	八潮市	その他の教育、学習支援業	3Rの推進、人材育成・環境学習、社会貢献活動	R2.11	
72	株式会社日さく	さいたま市	設備工事業	天然資源の持続的利用、水の管理、再生エネなどの利用、人材育成・環境学習、社会貢献活動	R2.11	取組報告

自社HP

SNS

社内

etc.

発信

令和4年6月15日現在
266社・団体

たとえば、(株)サムライトレーディング

埼玉県環境SDGs取組宣言企業（株式会社 SAMURAI TRADING）取組報告

2020年10月21日

1 企業等基本情報

所在地	埼玉県桶川市若宮2丁目32-5 ヤマトビル1F		
電話	048-789-0303	URL	https://www.samurai.vip/
業種	飲食品卸売業	従業員数	5名
事業内容	食品添加物、衛生用品、環境分野（カミシェル等）商品の卸売業		

2 取組概要

No.	取組内容、成果、PRポイント等	SDGsのゴール
1	【社会貢献活動】 ・衛生用品を取り扱い、コロナ禍での事業を展開している。 ・ブラシエルのオープナーはコスモス学園で生産をしている。 	 
2	【3Rの推進】 ・ブラシエル・カミシェルを中心の事業として、石化製品の使用量削減に取り組んでいる。 ・原料として卵の殻を活用し、ゼロエミッションを推進する。	
3	【3Rの推進】【気候変動】【生物多様性】 ・カーボンニュートラルから燃やさないカーボンネガティブへバイオプラの利用促進。 ・マングローブの植林活動中（エコ玉プロジェクト）。	   
4	【社会貢献活動】 ・ユニセフ、国境なき医師団、こども食堂への寄付。 ・コスモス学園（神奈川）とのパートナーシップ活動 ・エコ玉プロジェクトを協力企業と共に活動中 	
5	【生物多様性】【社会貢献活動】 生態系を活用した防災・減災（Eco-DRR）への取組み。 マングローブの植林で津波被害を減らす活動、CO2削減活動を進めている。	 

事例の横展開：成果発表会



令和3年度 埼玉県環境ビジネスセミナー



SDGs未来都市
埼玉県

環境SDGs取組宣言企業 成果発表会 (リアル&オンライン)

脱炭素社会や循環型社会の実現など環境分野の課題が日々取り上げられる中、企業経営の持続可能性の向上を図るため、SDGsを意識した経営に多くの企業が取り組み始めています。講演や先行事例の紹介などを通じて、企業がSDGsを企業経営に取り入れる方法を考えます。

開催日 10月18日(月) 14:00~16:45

<会場> 創業・ベンチャー支援センター埼玉
新都心ビジネス交流プラザ 4階

申込受付中 (申込期限: 10月15日)

参加無料

第1部 基調講演

持続可能な地球・社会を実現するサーキュラーエコノミーとは？



中石 和良 氏

・サーキュラーエコノミー (CE) の正しい基礎知識と本質の理解
・企業がCEを事業戦略に組み込む動機と世界最新の成長戦略について
・プロフィール
一般社団法人サーキュラーエコノミー・ジャパン 代表理事、株式会社バイオジックファイロソフィ 代表取締役CEO、一般社団法人日本バイオホテル協会 代表理事、大企業・中堅企業のサーキュラーエコノミー戦略構築/ビジネスモデル構築/商品・サービス企画開発を支援すると同時に、自らもサーキュラーエコノミーモデルのオリジナル製品の製造・販売ビジネスを展開。

第2部 事例発表

環境SDGsを経営に生かす取組事例

株式会社きぬのいえ 株式会社マツザキ

第3部 ポスターセッション

企業交流・意見交換・ネットワーク作り

株式会社木下製館 株式会社野上工業 他予定

主催/埼玉県環境ビジネス実行委員会 (埼玉県、関東経済産業局、(公財)埼玉県産業振興公社、埼玉グリーン購入ネットセンター)
 協力/埼玉りそな銀行、(公財)埼玉りそな産産経済振興財団
 後援/ (一社)埼玉県商工会議所連合会、埼玉県商工会連合会、埼玉県中小企業団体中央会、
 (一社)埼玉県経営者協会、埼玉経済同友会、埼玉中小企業家同友会

お申込は裏面へ

■お問い合わせ先
一般社団法人埼玉県中小企業診断協会 環境SDGs事務局
(埼玉県 委託事業者)
TEL: 048-762-3040
MAIL: kankyo-sdgs@sai-smeca.com

● オンライン (Zoom) 参加される方は、第2部事例発表までご参加いただけます。
(ポスターセッションは会場参加のみ)
● コロナウイルス感染症の影響により、会場参加の申込を期限前に締め切る場合や、オンラインのみでの開催に変更させていただく場合があります。その際はホームページでお知らせするともに個別に御連絡します。



埼玉県環境ビジネス実行委員会  埼玉県



(ポスターセッション)



コラボ事例

● 日生グリーン×こまむぐ

川口市内はマンションが立ち並ぶ都市部ですが、立木や雑木などが整備伐採され、日々大量の自然木が焼却廃棄されています。このような『捨てられてしまう都市部の木』の有効活用を目的として、「地元の木を地元の子ども達へ」というコンセプトで、木製玩具をはじめ、木製品の開発を行うプロジェクトを実施中です。



(日生グリーン大谷社長 (左)
こまむぐ小松社長 (右))



(届けられた廃材を割ったところ)
(株) こまむぐHPより

令和4年度からの新事業

事業につながる
企業価値向上支援

企業の有する環境に配慮した製品・サービス・施工技術等の取材、県ホームページへの掲載します。

(掲載イメージ)

商品紹介

株式会社日生グリーン

埼玉県川口市

樹木原料の商品開発

—温暖化を防止する地域循環型ビジネス—

当社は伐採された剪定木、径木、根株、竹類、雑草などの樹木の処分を承っております。剪定・伐採された樹木をゴミとして処分するのではなく再利用し、製造した製品を生産、販売することによってCO2（二酸化炭素）を削減し、温暖化を防止する地域循環型ビジネスを展開するSDGsの取組をしています。

所在地 埼玉県川口市石神1529-1
電話/FAX 048-229-4229/
https://www.nissei-green.co.jp
代表者 代表取締役 大谷 和也

創業 2007年
資本金 1,000万円
従業員 〇人

担当者より

当社の商品を活用いただくことで、CO2削減に繋がります。〇〇市の自治体でも導入いただいています。道路工事や公園整備の資材として是非活用ください！

求む！
連携先

循環型社会形成に向けての連携先、伐採樹木の活用方法

できます！

伐採された剪定木、径木、根株、竹類、雑草などの樹木の処分にお困りの方

■ ウッドチップブロック (GUDブロック)

間伐材のウッドチップが50%。保水性に優れ、1枚でペットボトル1.8L分の保水が可能。木の腐食や焼却によるCO2放出を防ぎ、1000L換算のCO2を1枚のブロック内に固定化。雑草増殖防止、カビ防止効果も高い。

■ パーク堆肥

伐採された樹木を原料に安心、安全な堆肥の製造販売をしている。放置したままにすれば、樹木はやがて枯木となり、地球温暖化に繋がるCO2（二酸化炭素）を排出する。土壌を再生させる役割も発揮する。

環境SDGs 商品紹介

終わりに

まずは環境SDGs取組宣言をきっかけに、
SDGsの取組を始めてみませんか？

ご清聴、ありがとうございました。